

氏名	沢 山 興
学位の種類	医 学 博 士
学位授与番号	乙 第 3 9 2 号
学位授与の日付	昭和44年 9 月30日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第5条第2項該当)
学位論文題目	悪性腫瘍患者血液飲用によるマウス白血症の実験的研究
論文審査委員	教授 小 川 勝 士 教授 妹尾左知丸 教授 平 木 潔

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

人の白血病性血液と肝癌屍の血液を純系マウス (D_{103} , $C_{57}BL$) に試飲させて10例中3例に白血症を得たが、そのうち2例のみ継代に成功した。対照の非癌患者10例の血液からは1例の白血症も発生しなかった。

10例の実験中6例は患者生存中に肘静脈より得た新鮮血を飲用させ、その2例において白血症を分離し得た。他の4例は屍体右心室の血液を用いて飲用実験を行い、1例に白血症が現われた。

組織学的特徴は網内細胞症とそれに依存する髄外造血である。壊死を伴う肉芽結節はウイルス接種量の過剰な時におこるものであるから、接種するウイルス量は可及的に制限すべきである。

この白血症ウイルスの起源は今なお不明である。しかし既知のマウス白血症の多くは再現不可能かまたは困難であるが、この白血症は容易に再現することができる。従ってこのウイルスは *passenger virus* とは考えられない。

論文審査の結果の要旨

本研究は、人の白血病や肝癌患者血液を純系マウスに経口投与し、肝脾の無細胞慮液を継代接種して細網症と髄外造血や肝脾腫等、浜崎の所謂白血症を誘発することを明らかにしたもので、独特な実験を通じて重要な知見を得たもので価値ある業績であると認める。

よって本研究者は、医学博士の学位を得る資格があると認める。